

【やままゆ連・手作りカフェー】

## ～ 麻ひもでバックを作る ～

9月2日(土) 10:00～12:00 平和台集会所

今年3月に稲藁の鳥のオーナメントを教えてくださいましたH.S.さんから、麻ひもを素材としたバック作りを教えてくださいました。

麻ひもはベージュと白色の2種類を準備、道具はバックと同じ大きさの厚紙(幅24.5cm×高さ25cm)、緯糸を通すための糸通し(今回は少し曲がりの付いた毛糸針)、ハサミ。厚紙は上下に高さ幅5mmの凹24凸25の切込を入れ、上側がバックの開け口、下側が底となるように縦糸(24本)を渡します。開け口となる部分の縦糸の掛け方は厚紙を外したときに袋の口として開くよう工夫をした掛け方をします。縦糸ができたら底の方から緯糸で編んでゆきます。緯糸の通し方は基本的な「素編み」や「畝編み」「追いかけ編み」「縄編み」「矢羽根編み」etcに縦糸1本飛ばし2本飛ばしなど様々あり、模様を付けてゆくことができます。緯糸は途中で繫ぎますが中表で編むので繫ぎ目処理を難しく思う必要はない

とのこと。底の部分がしっかりするよう5段程度は緯糸を縦糸に一本毎に戻しながら細かく通してゆく編み方をしたので、皆さん模様編みを始める前に2時間がたち、今回はここまでとなりました。次回は緯糸の色を変えたり模様を入れるなどして編み進めてゆきます。

自然素材を使うのは「やままゆ連」の楽しみの一つ。同じ材料でも作り手によってそれぞれ個性がでます。

カフェメニュー:手作りケーキ

(齋藤光代)

